



自治労連  
新聞

# ふりーじあ

全国自治団体労働組合連合

ふりーじあ 第34号  
発行日 平成30年5月  
自治労連教宣部発行

本部 〒114-8508 東京都北区王子本町1-15-22 北区役所B1 全連協事務所内 (03)3907-5177

## 人生の主役は『ジブン』

### 時間は有限



平成30年2月24日(土)、アクロス福岡(福岡市)において、「働く女性のためのステップアップセミナー」と題し、自治労連としては初めての、女性組合員を対象とした研修会を開催。全国から6単組、19名(執行部含む)が参加して、それぞれの思いを共有しました。

#### 職場でも人生でも輝ける女性になろうよ

今回の研修会は、主婦カプロテューサーで産業カウンセラーでもある阿部博美氏(株式会社オフィスat 専務取締役)を講師に迎え、「職場でも人生でも輝ける女性になろうよ」をテーマにお話を伺いました。

始めに下崎副執行委員長が挨拶をし、講義、グループワーク、そして女子会という流れで行われました。

#### 4つのテーマで講義を開始

##### 1 女性のキャリア

女性のキャリア形成、女性のライフイベントと職場でのキャリア形成、

仕事をするにあたり、男性の場合とは結婚「する」「しない」の2択しかないのに対し、女性は出産や再就職など8択もの選択肢があり、選択するライフコースにより仕事観が大きく変化すること、また女性がリーダーになるメリットを学びました。リーダー経験は、自分自身が豊かに賢く生きる糧となるという事を教わりました。

##### 2 女性を取り巻く環境

働く女性の現状、女性活躍推進の背景と期待、

日本では女性の経済活動への参加や、女性管理職比率が世界で突出して少ないことでグローバルスタンダードからの遅れが見られる一方で、女性役員(最高決定権者)がいる会社は経営パフォーマンスが良いことを客観的な数値から見る事ができました。

##### 3 ワークとライフ両立のコツ

「どうすればできるか」を導く思考回路、

女性がしなければならぬという常識を疑ってみること。「どうすればできるか」の思考回路を持つために情報収集を怠らないことや、「なぜダメなのか」できない理由を書き出して可視化する方法などを教わりました。



▲下崎副執行委員長による挨拶

4 知っておきたい男女の違い  
 ↳思考の違いとミスコミュニケーション  
 女性の果たす役割りと組織への貢献  
 男性は縦割り環境が居心地がいいの  
 に対し、▽女性はシェアやコラボをす  
 るのが居心地がいいこと▽男性は物事  
 を広く上から見下ろす「鳥の目」に  
 対し、女性は低い所から細かいものを  
 みる「猫の目」であること▽男性は集  
 すると周りが見えなくなるが、女性  
 は色々なことが見える、という違いが  
 あることが分かりました。こうした違い  
 を理解し対処することで、仕事だけ  
 なく、プライベートにおいてもミス  
 コミュニケーションを回避することが  
 できることを学びました。



▲阿部先生の講義はパワフル！

グループワークで悩み相談



グループワークのテーマは

『私の悩み、職場の悩み』

4人ずつのグループに分かれ、家族  
 のこと、パートナーのこと、職場のこ  
 となど、それぞれが抱えている悩みを、  
 1人15分ずつの時間を使ってグルー  
 プ内で相談し、解決策を導く、とい  
 うものでした。ほぼ初対面同士で自分  
 の悩みを話すことに、最初はとまど  
 った雰囲気の中でスタートしましたが、  
 徐々に研修会場内のあちこちで「分  
 かる」と共感の声が上がり始めまし  
 た。阿部先生は各グループを回りなが  
 ら、「視点を変えてみては？」などの  
 アドバイスをくださり、講義内容を踏  
 まえた問題への対処方法をあらため  
 て学ぶことができました。また、参加  
 者一人ひとりが、女性同士で悩みを  
 共有できたことに新鮮な思いを感じ  
 ていました。あつという間に15分が  
 過ぎ、

メンバーを入れ替えてもう一度行  
 った際は、笑い声も起こる楽しい雰  
 囲気になっていました。

明日から自分にできることは？

講義とグループワークが終了した  
 後は、今回の研修のまとめとして、「  
 明日から自分にできることは？」を  
 各自がA4の紙に書き出し、全員で  
 記念撮影をしました。

「笑顔を忘れない」「楽しく仕事  
 をする」「上を向いてポジティブに」  
 など、参加者の皆さんの言葉はど  
 れも、「ポジティブシンキング」に  
 溢れていました。

お楽しみの女子会

懇親会は、キャナルシティ福岡を  
 向うに臨む、ダイニングバー「ハ  
 リウッドヒルズ福岡」にて行われ  
 ました。

講師の阿部氏にも参加していただき、さら  
 に輝ける女性になるためのヒントを  
 聞くことができました。女子ト  
 ークに花が咲き、あつという間  
 の2時間でした。



PROFILE 阿部博美 (あべひろみ) 氏

株式会社オフィス a t  
 専務取締役

男女の脳の違い、思考の違いからくる  
 購買行動やアプローチの違いを読み解  
 き、マーケティングや人材育成に活用  
 する。20年を超える自らのサラリー  
 マン生活で会得した女性ならではの  
 組織術も好評。

「上を向く」こと、  
 “笑顔”が大切！」



本セミナーは、女性組合員を対象と  
 した初めての研修会ということで、手  
 探りで開催となりましたが、参加者  
 の多くが、「今回の研修は本当に良  
 かった」と言ってくれたり、女性組合  
 員のニーズを感じられた機会となり  
 ました。研修後のアンケートでも「職  
 場で女性をもっと働きやすくするよ  
 う改善していきたい」「職場やプレ  
 イベートでもやれる事がまだまだ  
 たくさんあると気付いた」など今後の  
 活用や、「女性活躍推進には女性の  
 意識改革もとても大切なので、組  
 合の女性がそのリーダーになれるよ  
 う今後も引き続き女性のセミナーは  
 続けて欲しい」とのご意見をいただ  
 くことができました。【教育宣伝部】

# ユース世代による 代表者会議を開催！

平成30年3月3日(土)から4日(日)の2日間にわたり、天神NKビル(福岡市)において、全国の単組から14名の参加のもと「第16回ユース部全国代表者会議」を開催しました。

## 法に明るい職員を目指して！

研修初日は、自治体法務ネットワーク講師(北九州市職員)森 幸二氏を講師にお招きし、「自治体法務の基礎」と題して講演をしていただきました。

講演では、最初に条例、規則、要綱等について詳しく説明いただき、自治体におけるルールには条例や規則が入り交じっており自治体職員がしっかりと理解しておかなければいけないことを再認識しました。また法の解釈においては、目的が大事なことを、実例を用いてユーモアたっぷりにご紹介いただきました。



▲森先生から自治体法務の基礎を学ぶ

間違えた認識や問題は自分たちが変えていくという気持ちを持つこと、普段の仕事を法の上位概念で考えることができるようになることなど、自分たちが職場で求められるスキルを教えてくださいました。



▲正しいことかどうかを考えられる職員に

最後に、森先生は「『違法』という言葉が自然と職場で使えるようになってください。正しいことかどうかを考えられる職員になれるよう法律を勉強してください。一緒に勉強していきましょう。」という言葉で締めくくられました。

参加者からは難しいという意見が出ていましたが、日頃意識して学ぶことのない法律というものを考える良い機会になったと思います。是非、職場に戻られたら今回だけで終わらず法律を勉強し、法に明るい職員を目指していただきたいです。

## ワールドカフェ方式を用い グループワークによる 問題解決法！

続いて行った研修は「仕事へのモチベーションが下がるとき」をテーマに、ワールドカフェ方式を用いた問題解決法を話し合いました。

3つのグループに分かれ、まずはアイズブレイクを兼ねて自分の趣味の話それぞれのグループ内で行ったことで、和気藹々とした雰囲気の中スタートしました。

◀ワールドカフェを取り入れてGW



テーマが広く難しいものであったため、なかなか出された意見に対して解決法が出てこない部分もありましたが、ワールドカフェの特徴であるグループメンバーが入れ替わることで様々な意見や視点が入り、今までなかった意見がメンバー変更の度に行われ、活発な意見交換が行われました。

## リフレージングを 使ってみよう！

研修2日目は、参加者全員が昨晚の懇親会の疲れも見せず、前日と同じテーマで、最後のグループでの話し合いを行いました。その後、今回のようなネガティブなテーマに対してはリフレージングと呼ばれる手法が有効であるとの説明があり、各グループにおいてこの手法を用いて再度意見交換を行いました。

同じ内容でも受け取り方や考え方ひとつで、ネガティブにもなりポジティブにもなるということを、改めて考えさせられたと感じている人が多かったようです。

### リフレージングとは？

ネガティブな言葉をポジティブな言葉に置き換えて気持ちを楽にする手法。

例えば、「業務が自分ばかりに下ろされる」というネガティブな意見を「他の職員から頼られており、仕事ぶりが評価されているから」といったポジティブな言葉へ変換するというもの。



### 次年度の取組み 基本方針を了承

グループワークの終了

後は平成30年度のユース対策部の取組みについて説明を行い、参加されたユース世代から様々な意見を頂戴しました。基本方針としてユース対策部が提案した取組みを実行していくことが了承されました。(取組み内容は、次号ふりーじあにて定期大会報告に掲載します)最後に、今年度2回目のユース部全国代表者会

◀それぞれのグループで活発な意見交換中！▶



議ということもあり、前回の参加者も出席していましたが、今回初めて全国の行事に参加した方もおられ、研修と懇親会を含め、より一層の交流を深めることができたように思えます。

事後アンケートでもユース部全国代表者会議の魅力や「情報交換が行える」と回答する方が多く、今後この貴重な経験を単組の活動や日々の業務に活かして頂くことを期待しています。

【ユース対策部】



### 自治労連

第49回定期大会を開催します

日時 平成30年5月11日(金) 13時～

場所 春帆楼(下関市)